

# Sports Frontier 2027

卓越した運動能力を持ち、  
目標に向かって努力を  
重ねてきた人を応援します。

優れたスポーツ実績・能力を持つ高校生を対象にした入学試験です。  
関西大学では、学業とスポーツの両立を通じて、個性豊かで活力あふれる人材の育成をめざしています。

卓越した運動能力を持ち、目標に向かってひたむきな努力を重ねてきた皆さんに、スポーツ技量の向上だけでなく、関西大学における「学生文化のフロントランナー」として大いなる活躍を期待しています。



- 法学部
- 文学部
- 経済学部
- 商学部
- 社会学部
- 外国語学部
- 人間健康学部
- 総合情報学部
- 社会安全学部
- ビジネスデータサイエンス学部
- システム理工学部
- 環境都市工学部
- 化学生命工学部

## 2027年度 SF 入試

### 9月募集

出願期間	2026年9月3日(木)~9月7日(月) 〈消印有効〉	第2次選考日	2026年10月18日(日)
第1次選考 合格者発表日	2026年10月8日(木)	第2次選考 合格者発表日	2026年11月2日(月)

※文学部と人間健康学部については、「SF入試(12月募集)」も実施します。

※2027年度SF入学試験(9月募集)への出願を予定している人で、第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」に出場することが決定し、国民スポーツ大会競技日程と重複するため第2次選考日(2026年10月18日(日))に受験ができない場合の取扱いについては、6月中旬に公開予定の「2027年度SF入学試験要項」でご確認ください。

出願資格等の詳細は6月中旬公開予定の「2027年度SF入学試験要項」でご確認ください。  
「関西大学入学試験総情報総合サイト Kan-Dai web」からダウンロードすることができます。  
(<https://www.nyusi.kansai-u.ac.jp/admission/sf/>)



# 2026年度SF入試 結果と講評

2026年度SF入試の志願者数・合格者数等の結果は、5ページに掲載しております。

結果と講評はあくまでも2026年度入試についての内容であることにご留意ください。

2027年度SF入試につきましては、6月中旬公開予定の「2027年度SF入学試験要項」でご確認ください。

なお、「2026年度SF入学試験過去問題」も同時期に公開予定ですので、あわせてご確認ください。

関西大学入学試験総情報総合サイト Kan-Dai web (<https://www.nyusi.kansai-u.ac.jp/admission/sf/>)



## 1 2026年度SF入試 第1次選考の講評

### ● 全 学 部 共 通

#### 第1次選考 評価ポイント

第1次選考では、志願者からの出願書類に基づき、競技成績や学業成績、出願学部に対する明確な志望理由があるか、入学後の将来設計など目標があるかなども確認したうえで、総合的に評価し、選考を行いました。

## 2 2026年度SF入試 第2次選考の講評

### ● 法 学 部

#### 第2次選考 評価ポイント

##### 【小論文】

スポーツ活動におけるSNSの利用について、相反する利益に目を配りつつ論じることができるかどうかを評価しました。(1)では、被害者の救済を図るために手続を無視してよいのか、(2)では、個人への制裁が集団への制裁になってよいのか、(3)では、表現の自由が集団の秩序維持のために制限されてよいのかを問いました。

##### 【面接】

本学の志望理由、これまでに取り組んできたスポーツと学業との両立、および小論文の内容について、面接員の質問に対して適切に受け答えができていないかによって評価しました。面接では必ずしも決まった答えを求めているわけではなく、多様な意見を尊重しながら自分の考えを明確かつ論理的に説明することが求められます。

### ● 文 学 部

#### 第2次選考 評価ポイント

##### 【小論文】

2026年度のSF入試では、学校教育スポーツとの関係について、資料や自分の経験に基づき論述することが求められました。要約と自分の意見とを結びつけられていない回答も見られました。小論文を書くトレーニングを通じて文章力を磨いてください。

##### 【面接】

志望動機や競技に関する意欲など、想定できる質問に対して事前に回答を準備し、自己アピールしようとしていた人がいましたが、専修に関する認識不足や、大学に入ってから将来像の見通しの甘さといった課題のある人が散見されました。また、面接では受験生が想定していないような切り口で質問されることもあります。面接の流れが想定外になってもその場で冷静に対処し、自分の意見を適切に表現できる力が求められます。

## ● 経済学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【小論文】

新聞記事を題材に、中学校の部活動存続に大学運動部の学生がどのように関わられるのか、志願者の考えを問いました。貢献できる点と課題となる点が明確に指摘されているか、またそれに基づいた結論が論理的で説得力があるかに重点を置いて評価しました。論理展開の精度や意見の深さにおいて、志願者間で差異が見られました。

#### 【面接】

経済学部を志望する理由が明確であり、学業とクラブ活動を両立させる意欲があるかを重視して評価しました。質問に対する受け答えが論理的で要領を得ているかどうかも重要な判断基準です。面接では想定問答の準備が大切ですが、想定外の質問に対しても自分の言葉で的確に答えることが重要であることを意識してほしいです。

## ● 商学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【小論文】

商学部で実践的に学ぶ上での基礎となる、身体感覚を含めての自己理解に関する問題文をもとに出題しました。設問1では、本文の理解に基づき「腑に落ちた」経験を的確に表現できるかを問い、大学で学ぶ上で必要なリテラシーを見ました。設問2では、競技における能力発揮に必要な身体性について客観視して語るができるか、個のマネジメント力を見ています。

#### 【面接】

関西大学商学部の志望動機（なぜ関西大学の商学部なのか）、入学後の学業とスポーツの両立、自身が取り組んできたスポーツの魅力、入学後の部活動における目標、将来の希望などの質問を通じて、経験や考えなどを自分の言葉で表現できるか、大学で学ぶことに強い意思を持っているかを確認しました。

## ● 社会学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【小論文】

小論文（論文Ⅰ）では、図表の内容を正確に読み取れるか、読み取った情報を組み合わせて背景にある事実を推論できるか、さらに事実に基づき問題解決に向けた提案を行えるかを評価ポイントとしました。小論文（論文Ⅱ）では、問題文の内容と筆者の主張を適切に読み取り、指示に沿って論理的に文章化できているか、またそれらを踏まえて自分の考えを述べられているかを評価のポイントとしました。

#### 【面接】

社会学部の学びを十分に理解しているか、入学後の学習活動とクラブ活動を両立して意欲的に取り組む姿勢を持っているか、また、面接員の質問に対して自分の言葉で明確かつ適切に回答することができるかを主な評価ポイントとして面接を行いました。

## ● 外国語学部

※2026年度入試においては、志願者がいなかったため、過年度入試の内容を記載しています。

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【面接】

部活動と外国語学部での学業の両立に問題がないかを重視して面接します。特に、外国語学部では2年次の留学が必ず含まれるため、その事実も踏まえ、能力的に両立が可能な人物であるか、またその熱意があるかを見定めます。外国語でのやり取りも面接時に行い、その運用能力も入学後に問題がないレベルにあるかを評価します。

## ● 人間健康学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【面接】

面接ではコミュニケーション能力と自己表現能力を重視して選考を行っています。人間健康学部のカリキュラムを理解し、入学後に学びたいことを具体的に自分の言葉で表現できることも評価ポイントです。暗記してきた内容を一方的に話すのではなく、面接員の質問を正しく理解し、適切に答えることが重要です。

## ● 総合情報学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【小論文】

高等学校までの基礎的な学力と自分や他人の考えをまとめることができる力を十分に有しているか、日頃からコンピュータや情報と人間社会に対して強い興味や関心を持っているかなどを確認する課題を出題し、その解答を総合的に評価し、選考を行いました。

#### 【面接】

志願者の出願書類に基づき、総合情報学部を志望した理由、学業とクラブ活動を両立させるための具体的な計画、さらに、入学後に修得する知識やスキルをどのように社会で活用していくつもりかなどを問い、その回答を総合的に評価し、選考を行いました。

## ● 社会安全学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【小論文】

統計資料を用いた問題により、データの分析力、読解力、考察力を確認しました。スポーツにおいてもデータの傾向を把握し、特徴を理解すること、また理解したことを表現することは重要な能力であると考えています。また英語読解問題により、社会安全事象を理解するために必要な文章読解力を評価しました。

#### 【面接】

社会安全学という全国でも数少ない専門性を持っている学部です。そのため学業とスポーツ活動を両立させる際に、学部の特徴や自分の将来との関係を考えることが重要です。本試験では、志望動機や本学での学びについて理解度を確認しました。また、講義履修で最低限必要となる数学等も含めた基礎学力の有無も確認しています。

## ● ビジネスデータサイエンス学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【面接】

志望動機、入学後の学業、卒業後の進路に加えて、データ分析やプログラミング、人工知能技術の利用経験と関心、チームでやり遂げた経験とチームワークにおける自分の強みなどの質問を通じて、自分の言葉で答えることができるか、ビジネスデータサイエンス学部で学ぶことができるかを評価しました。

## ● システム理工学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【総合問題】

問1では、これまでの競技経験を踏まえ、入学後にどのように本学で活躍しようとするのかを具体的に述べる力を問いました。問2では、スポーツ用具と材料特性の関係を扱う英文を用い、その物理的意味の理解と代名詞の指示内容を確認しました。問3では、数学・物理・化学の基礎問題を通じ、粒子の運動や基本計算の理解度を評価しました。

#### 【面接】

学びに対する興味や意欲をはじめ、これまでの様々な活動への取り組み姿勢を問う質問を通して、志望学科の志望理由とともに、入学後に意欲的に学ぶことができるかについて評価しました。また、大学進学後に学業とスポーツを両立させることに対する取り組み姿勢についても評価しました。

## ● 環境都市工学部

※2026年度入試においては、志願者がいなかったため、過年度入試の内容を記載しています。

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【総合問題】

スポーツ活動に関連した論説問題を通して、志望学科の志望理由、ならびに、入学後の学びに対する姿勢を評価しました。また、これまでの学習内容に関する記述問題を通して、入学後の学習に十分な基礎知識、論理的思考力、表現力、発想力を有しているかどうかを評価しました。

#### 【面接】

志望理由や、志望する分野に関連する一般的なトピックについて質問し、興味の深さや常識的理解の程度を確かめました。また、これまでのスポーツの経験や入学後の活動が、大学の勉学にどのように活かされるのか、その見込みや意欲についても尋ねました。

## ● 化学生命工学部

### 第2次選考 評価ポイント

#### 【総合問題】

問1では、これまでの競技経験を踏まえ、入学後にどのように本学で活躍しようとするのかを具体的に述べる力を問いました。問2では、スポーツ用具と材料特性の関係を扱う英文を用い、その物理的意味の理解と代名詞の指示内容を確認しました。問3では、数学・物理・化学の基礎問題を通じ、粒子の運動や基本計算の理解度を評価しました。

#### 【面接】

志望動機を確認し、大学進学後の学業とスポーツの両立に取り組む姿勢を評価しました。特に、入試種別や競技分野を理由とするのではなく、志望学科の勉学内容が自身の希望に適合しているか、ならびに研究内容への興味・関心、学びへの意欲と好奇心を重視し、入学後に真摯に勉学へ取り組む姿勢が期待できるかを基準として判断しました。

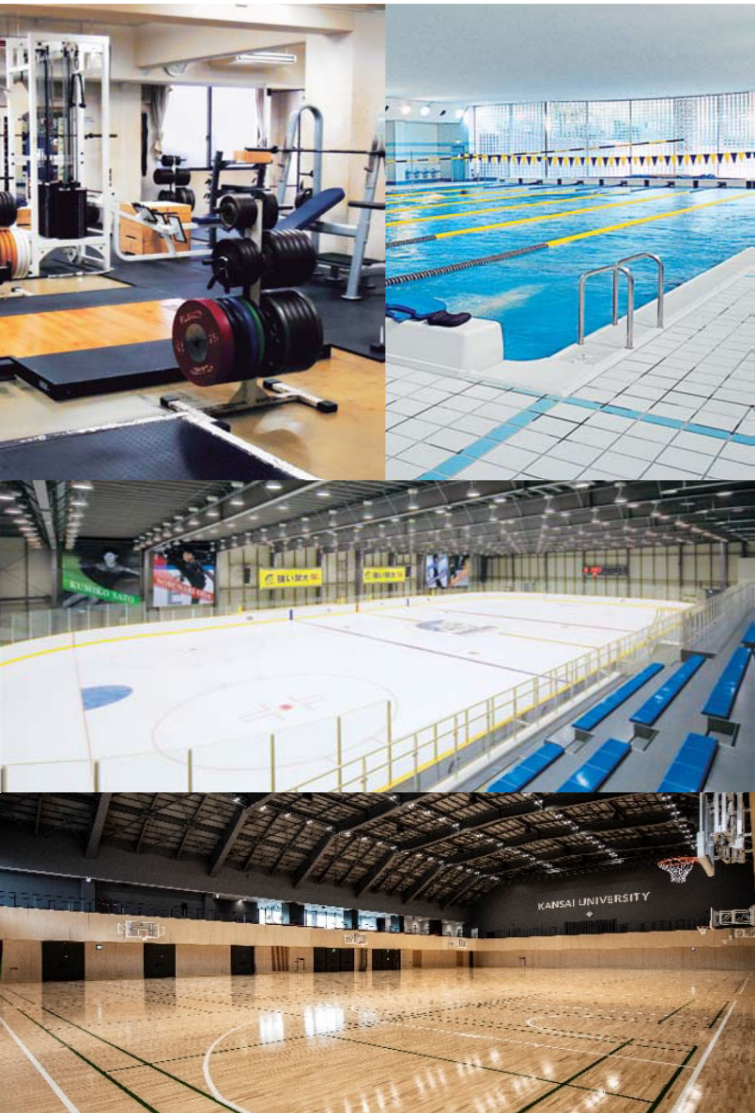
### 3 2026年度SF入試結果

■ 志願者・合格者状況

(単位:名)

学部	募集人員		志願者		第1次選考合格者	第2次選考合格者
			9月	12月		
法	10		12		12	12
文	13*		9月	13	13	13
			12月	9	9	4
経済	10		11		11	11
商	10		15		12	12
社会	10		15		15	11
外国語	3		0		0	0
人間健康	9月	30	32		30	30
	12月	若干名	10		10	2
総合情報	10		11		11	11
社会安全	5		5		5	5
ビジネスデータサイエンス	5		5		5	5
システム理工	5		2		2	1
環境都市工	3		1		0	0
化学生命工	3		2		2	0
合計	117		9月	124	118	111
			12月	19	19	6

※文学部の募集人員については12月募集も含みます。



■ 募集種目別 第2次選考合格者状況(男女別)

(単位:名)

募集種目	2026年度の募集学部		男子	女子	計
	法・文・経済・商・社会・人間健康・総合情報・ビジネスデータサイエンス・環境都市工学部	外国語・社会安全・システム理工・化学生命工学部			
アーチェリー	●	●	1	0	1
アイススケート	●	●	0	2	2
アイスホッケー▲	●	-	4	-	4
アメリカンフットボール▲	●	-	7	-	7
空手道	●	●	3	0	3
器械体操	●	●	2	2	4
弓道	●	●	3	1	4
剣道	●	●	2	2	4
硬式野球▲	●	-	8	-	8
ゴルフ	●	●	1	1	2
サッカー▲	●	-	8	-	8
自転車	●	●	1	0	1
射撃	●	●	1	1	2
柔道	●	●	2	0	2
重量挙げ	●	●	0	2	2
水上競技	●	●	2	1	3
スキー競技	●	-	1	0	1
相撲▲	●	●	1	-	1
漕艇	●	-	1	0	1
ソフトテニス	●	●	1	1	2
ソフトボール	●	-	0	2	2
卓球	●	●	1	0	1
テニス	●	●	2	2	4
なぎなた	●	●	0	1	1
日本拳法	●	●	2	0	2
馬術	●	●	2	0	2
バスケットボール	●	-	3	0	3
バドミントン	●	●	0	0	0
バレーボール	●	-	3	2	5
ハンドボール	●	-	2	2	4
フェンシング	●	●	1	0	1
ボクシング▲	●	●	1	-	1
ヨット	●	-	1	2	3
ラグビー▲	●	-	6	-	6
陸上競技	●	●	6	3	9
陸上ホッケー	●	-	2	1	3
レスリング	●	●	2	0	2
合計			83	28	111

※12月募集を除いています。

※▲印の競技種目については、女子の募集は行っていません。





SF 入試についてのお問い合わせ

関西大学 入試センター 入試・高大接続グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

Tel. 06-6368-1121 (大代表)

[関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web]

<https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/>